



獣医
学科

小動物第1外科学研究室

K E Y
W O R D

骨疾患の治療/関節疾患の治療/整形外科
脊髄疾患の治療/脳疾患の治療/神経外科

研 究
テ ー マ

犬の長管骨欠損における骨再建治療に関する研究
犬の椎間板ヘルニアにおける病態と治療法に関する研究

ミッション

小動物の整形外科・神経外科疾患における治療効果の向上

日本国内ではトイプードルやチワワ等の小柄な犬種が人気を集めています。これらの犬種では、骨の形態的特徴から前足に骨折が生じやすく、骨折に遭遇する機会が増えています。また、骨折部位の細菌感染や骨癒合不全で骨の切除が必要な際には骨欠損が生じます。これまで、犬における広範囲の骨欠損は、骨移植等によって治療が行われてきました。しかし、移植骨の確保が困難なことに加えて手術手技が複雑であるため、その治療は限られた施設でしか実施されていません。現在、本研究室では、犬において骨移植を必要とせず、特殊な手術器機を使用しない骨欠損に対する再建治療法の検証を行っており、臨床応用の可能性を探求しています。